



会長	副会長		庶務理事	会計理事	事務局長
次長	課長	課長代理	係長	担当	受付
					

令和6年12月

各位

医療事故調査・支援センター  
(一般社団法人日本医療安全調査機構)

「医療事故の再発防止に向けた提言」第20号の送付について（謹呈）

拝啓 時下益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素より医療事故調査制度に深いご理解を賜り、厚く御礼申し上げます。

平成27年10月にスタートしましたこの制度も、10年目を迎えました。ひとえに関係各位のご協力、ご支援の賜物と重ねて御礼申し上げます。

さて、この度「医療事故の再発防止に向けた提言」第20号として「血液検査パニック値に係る死亡事例の分析」をとりまとめました。提言書は「日本医療安全調査機構」のホームページ (<https://www.medsafe.or.jp/>) からダウンロードできます。

弊機構といたしましては、この提言内容を医療事故の再発防止に広くご活用していただきたく、標記冊子をお送りいたします。ご多用とは存じますがご一読いただきますようお願い申し上げます。

なお、今回より提言冊子の送付数を一律1冊に変更させていただきました。追加送付希望の場合は、医療事故調査・支援センターのホームページから刊行物送付の依頼をお願いいたします。

今後、提言のポイントとなる内容を抽出し、解説を加えた「提言の解説動画」を2025年3月頃にホームページへ掲載する予定です。

また、本提言書についての説明会を2025年3月1日（土）に予定しています。是非ご参加についてご検討いただきますよう、お願いいたします。

今後とも、医療事故調査制度へのなお一層のご理解を賜りますよう、何卒よろしく  
お願い申し上げます。

敬具



医療事故の再発防止に向けた提言第20号

「血液検査パニック値に係る死亡事例の分析」

医療事故調査・支援センター（一般社団法人 日本医療安全調査機構）

住所：東京都港区浜松町2-8-14 浜松町TSビル2階

TEL：03-5401-3021 / FAX：03-5401-3022

e-mail：chuo.anzen@medsafe.or.jp

\*追加の送付依頼についても、ホームページにてご案内しております。





## 血液検査パニック値に係る死亡事例の分析

血液検査パニック値は、「生命が危ぶまれるほど危険な状態にあることを示唆する異常値」とされています。患者安全のために医療機関に取り組んでいただきたい提言を5つご紹介します。



### 【事例】

分析対象は、死亡に至った過程で血液検査パニック値が関与していた12事例です。パニック値の項目や閾値が設定されていなかった事例や、医師が不在の場合の取り決めがなくパニック値の報告がされなかった事例、検査結果にパニック値の表示がなくパニック値の報告がされなかった事例などがありました。

医師、臨床検査技師、看護師など血液検査に関わる医療職と医療安全管理者のみなさま、是非ご一読下さい！

## 血液検査パニック値に関する5つの提言



### 【パニック値の項目と閾値の設定】

**提言1** 医療機関は、診療状況に応じてパニック値の項目（Glu、K、Hb、Plt、PT-INRなど）と閾値を検討し、設定する。

### 【パニック値の報告】

**提言2** パニック値は、臨床検査技師から検査をオーダーした医師へ直接報告することを原則とする。また、臨床検査部門は報告漏れを防ぐため報告したことの履歴を残す。

### 【パニック値への対応】

**提言3** パニック値を報告された医師は、速やかにパニック値への対応を行い、記録する。また、医師がパニック値へ対応したことを組織として確認する方策を検討することが望まれる。

### 【パニック値の表示】

**提言4** パニック値の見落としを防ぐため、臨床検査情報システム・電子カルテ・検査結果報告書において、一目で「パニック値」であることがわかる表示を検討する。

### 【パニック値に関する院内の体制整備】

**提言5** パニック値に関する院内の運用を検討する担当者や担当部署の役割を明確にし、定期的に運用ルールを評価する体制を整備する。さらに、決定した運用ルールを院内で周知する。



医療事故の再発防止に向けた提言  
第20号

**血液検査パニック値に係る  
死亡事例の分析**

2024年12月

医療事故調査・支援センター  
(一般社団法人 日本医療安全調査機構)





# 血液検査パニック値への取り組みを考えよう

患者安全のための血液検査パニック値に関する組織としての取り組みを、医師、臨床検査技師、看護師、医療安全管理者など、血液検査に関わる関係者のみなさまと一緒に考えます。

ご来場

2025年 **3月1日** (土) 13:00~15:00

オンデマンド配信

2025年3月18日(火)~2025年5月31日(土)

パネルディスカッション

## 血液検査パニック値に係る医療関係者の取り組みに向けて

【座長】 矢富 裕 (国際医療福祉大学 教授・大学院長)  
宮田 哲郎 (日本医療安全調査機構 常務理事)

●医療事故の再発防止に向けた提言について  
木村 壮介 (日本医療安全調査機構 常務理事)

●提言第20号「血液検査パニック値に係る死亡事例の分析」の説明  
村上 正巳 (提言第20号 専門分析部会 部会長)

【パネリスト】 提言第20号 専門分析部会 部会員:五十音順  
飯田 恵 (看護師:日本看護管理学会)  
大西 宏明 (医師:日本臨床検査医学会)  
諏訪部 章 (医師:日本臨床検査医学会)  
根本 誠一 (臨床検査技師:日本臨床衛生検査技師会)  
村上 正巳 (医師:日本臨床検査医学会)

共 催 一般社団法人 日本臨床検査医学会

会 場 品川ザ・グランドホール(品川駅港南口より徒歩3分)

参 加 費 来場:1,000円、オンデマンド:1,000円

登 録 期 間 来場:2024年12月11日(水)12:00~2025年2月17日(月)  
オンデマンド:2024年12月11日(水)12:00~2025年5月20日(火)

受 講 証 当日参加またはオンデマンド視聴にて発行

申 込 方 法 医療事故調査・支援センターのホームページ  
<https://www.medsafe.or.jp/>

